



獲物を待つ伯爵

Halloween!
あき



舞い降りた
エンジェル

今年の運動会での出来事　——リレー編——

春「先生、次の走者の秋君がいません」

夏「大丈夫です、ボク秋君の分まで
がんばりましたから！」

冬「ぼくも秋君の分までがんばって走ります」

あきの名物

安芸の宮島——広島県にある厳島神社の別名である。

まあ、そんなことどうでもいい。

僕はこの宮島名物のもみじ饅頭がとても好きだ。実際にはただのまんじゅうなのだろうが、あの特別感はそのらの饅頭では味わえないのである。

どうして僕がそんなにもみじ饅頭が好きになったのかと言えば、広島に住んでいる叔父の影響が大きいだろう。

叔父が来たり、祖父が叔父の家に行ったりしたときには間違ひなくもみじ饅頭がおみやげだったからだ。

せいぜい年に一回程度のことなので、このもみじ饅頭は我が家ではとても稀少価値の高い代物だったと言っていい。

そういうこともあつてか、非常に好きだった。

また、はつきりとは覚えていないが、祖父が叔父の家に行くのはいつも秋だったように思える。

そんなわけで、我が家の秋のご馳走……とまでは行かないが、秋になると食べられる菓子だったわけである。

いずれは、秋の広島に行つて厳島神社の観光でもしようと思う。さぞかし美味しいことだろう。

秋の絶句

満_レ紅景_二絢爛_一

揺_レ風響_二寂寥_一

是己鑑_二箴言_一

我復視_二蒼空_一

明らかだと思ふこと

俺は嫌われ者だ

根拠があるわけではない

多くはないが友達もいるし、先生とも頻繁にはないが会話をする

先輩達と食べに行ったりもするし、家族で出かけたりもする

でも、どうしても思ってしまうのだ

俺は嫌われていると…

ある日、友達とカラオケに行つた

BUMP、いきものがたり、レミオロメン……

メジャーな曲で満たされる中、俺が歌うのはマイナーな曲

それまではわいわいとしていた雰囲気かとたんに静まり返る…

マイナーな曲では盛り上がりにかけるのはわかつてはいた

だが俺はそこに友からの冷たすぎる視線を感じずにはいられなかった

まわりが小さな声でささやく

「なんでそんな曲を歌うんだ？」

「なんなのいったい、空気読んでよ」

「これだから、こいつのこと嫌いなんだよ」

実際に聞こえるのはミュージックと自分の歌声だけ

ただ俺には友達が自分の悪口をいつているかのように思えた

焦燥、不安、悲しみ、怒り

様々な感情が俺の体をかけめぐる

はやく終われ

心の中で強く願う

5分にも及ぶ歌は終わった

終わった瞬間、急に怖くなった

どんなに皆に非難されるかと

待ち望んだ終わりは一変、脅威となった

ビクビクしていた俺に向かって、隣にいた一人が口を開く

「めっちゃくちゃまいじゃん！」

そのとき俺の固定観念は消えた

飽食の時代

満腹の胃袋で

口に詰め込み

ゴミ溜めで

生きていく

ハン

バーガー

の包み紙チョコ

コレイトのぎら

ぎらした銀紙アイ

スクリイムのべたべた

するカップポテトチップスの

油にまみれた袋甘すぎるキャンデ

イーの糖分でねっとりしたビニール色

とりどりのセロハンに包まれた飴玉やわ

らかいグミの油にまみれたオブラート原

色の砂糖菓子きつね色のポテトから滴る

油のひかりどろどろのチーズくさった

キャベツとにんじん入り乱れた調

味料べたべたする砂糖つんと

る酢酸のにおいぬるく

なったオレンジジ

ユウス気の抜け

た炭酸水白濁

したコー

ヒー

君が好きだ

スポーツに夢中な僕を支えてくれる君が好きだ

大食いな僕を見守ってくれる君が好きだ

夜更かしな僕を許してくれる君が好きだ

文学青年を気取る僕を受け入れてくれる君が好きだ

すべてをやさしく包み込んでくれる君が好きだ

もうすぐ君は行ってしまうけど

また一年後に逢えるのを楽しみに待ってる

秋の夜長に思うこと

人気栄養ドリンクに偽商品の影

近年、飲むことで物事に取り組み際に発生する飽きをなくすことができる特殊な栄養ドリンク、小塚製菓の「あきない！」が売上を伸ばしている。疲れを覚えることなく、長時間集中力を保つことができるという点から、特に受験生などからの需要が高い。しかし一方で偽商品である「あきない！！」が市場に広まり、被害が拡大している。

「あきない！！」は飲むことで商売意欲を高める効力をもつ栄養ドリンクである。飲んだ際に目の前の商品を買いたいという衝動に駆られる傾向にあり、利用者の約八割が「あきない！！」の転売をしていることが警察の調査でわかった。

また、両製品を一度に飲んだために、「あきない！！」を休むことなく売り続ける症状、通称TAU（とめどなくあきない！！）を売りさばく症候群にかかる消費者が増えている。警察はこれを無限連鎖講の防止に関する法律に違反するものとし、各地の国民生活セン

ターや消費生活センターとともに消費者へ注意を呼び掛けるとともに、販売元の解明へと調査を進めている。

病院での治療を経てTAU症候群から回復を遂げ東京都在住の大学生である高橋望さんは「飲んだ後の記憶がない。無意識とはいえ、犯罪の一端を担うことになってしまに残念だ。」と述べている。また、小塚製菓は「あきない！」の一次販売停止を決定した。

このように様々な問題を抱える「あきない！！」だが、決して欠点ばかりではない。飲んだ結果、倒産しかけていた会社や事業が回復し、軌道にのったという事例も少なくない。小工場を営む松井光さんは『あきない！！』のおかげで、家族を養うことができる。今では毎食後に欠かさず飲んでいると述べている。この「あきない！！」、今なら一ダースをたったの二〇〇〇円で販売中！さらに、お買い上げいただいた方の中から抽選で五〇〇名様にオリジナルグラスカップをプレゼント！さらにさらにさらに、今なら全国一律送料無料！注文・資料請求は今すぐ080-1818-5656までお電話を！

収穫

春。

庭に出てみると、そこには小さな、緑色の芽があった。
それは見かけたことのない芽だった。

(なんの芽だろう)

私は毎日水をやり、時には肥料もやった。

夏。

芽は少しずつ大きくなっていった。
緑も鮮やかな、いい色をしている。
だが、葉が増えることはなく、形は変わらなかった。

秋。

芽はやはり芽のままだった。
だが、色は変わり、少し黄色みを帯びていた。
(なんだ、枯れてしまったのか)
私は残念に思った。

(毎日世話をしてやったのに)

少し腹が立って、私は芽を引き抜いた。
そして、

私はそれと目があつた。

それは私の手からすり抜けると、ぴょんぴょん跳んで行ってしまった。

そうだ、この星には、「土うさぎ」という動物がいたのだった。

みんなに「あき」について聞いてみた

父親はこう言った。

「もちろん食欲の秋だろう。しっかりと飯食うんだぞ」

そういえば朝のニュースではこう言ってた。

「秋と言えば芸術の秋。ここ、○△博物館では、現在展覧会を・・・」

登校中見かけた町内会のポスターにはこう書いてあった。

「スポーツの秋！町内体育大会開催！」

社会の時間、東アジア共同体について学んだ。

せつかくだから授業後に先生も聞いてみた。

「やっぱり読書の秋ですね。なんなら良い本紹介しましょうか？」

しかし試験も近付いているので対策も忘れずに。範囲は白亜紀から現在までですと

帰り道、ジュースの空き缶を捨てる場所を探しながら、友達にも聞いてみた。

「秋葉原が最初に思いついた俺はきつと勝ち組w」

呆れた。

横にいた友達はどう言った。

「ゲームのキャラにそういう名前のがいっぱいいるから聞いた俺が

そもそも間違っていた。

そろそろ飽きてきた。結局「あき」って何だったんだろう。

調べてみることにした。

大辛螺 あき アカニシの古名。（広辞苑より）

・・・なんだ、皆違うじゃないか。

気付いた時にはもう手遅れだった――

そのこと以外、ぼくの頭は受け付けない

寝ても覚めても同じことしか考えてない

誰よりも楽しそうに笑うその顔で

天使はいるかと聞かれれば

ぼくは大きく肯定しよう

今朝はこんなに冷え込んで

吐く息はまっ白

冬真近の

きりりと冷たい新鮮な空気を

ぼくは胸一杯に吸い込んだ――

今日もあきと会える！！

あきかぜ

がんばれ秋の味覚たち

さあ始まりました。「第25回 人間から生態系を守れ！秋の味覚をむさぼる人間に制裁を下せ！スペシャル！」主催者兼司会はわたくし、雪だるまがお送りします。人間どもが私の顔をブサイクに作りやがってからはや25年足らず。秋の味覚たちに頑張ってもらわねば、静かな冬は越せません。それでは秋の味覚たちのご紹介です。どうぞ！

エントリーナンバー1 栗

秋といえ、人間が真っ先に想像するのはこいつだ！甘い中身とは対照的に外殻は鋭い針で覆われているぞ。人間どもの手足に流血の裁きを！

栗「ウ」の仇を果たしてやる」

エントリーナンバー2 さんま

油断するな！ただの魚ではない。秋と魚の間に鋭い刀を仕込む容貌はまさに侍！どうも人間どもはこいつの取りづらい骨に毎年苦戦している模様。つい骨を飲みこんでしまい、のどを詰まらせて死に追いやつた戦歴をもつ！

さんま「明石家ちやうふ」

エントリーナンバー3 キノコ

毎年松茸目当てで神聖な山に踏み入りキノコ狩りを行う人間どもを毒キノコたちが迎えうつ！今年は「死の天使」という異名を持つ「ドクツルタケ」も参戦するので期待せよ。

キノコ「やあ、人間狩りの始まりだ」

エントリーナンバー4 銀杏

こいつを踏みつぶした時の悪臭は、人間の嗅覚を破壊する！しかも足元に張り付いてなかなかとれないぞ。だが、中はそこそこうまい。

銀杏「踏みつけたら臭わすよ」

エントリーナンバー5 さつまいも

ほんのり甘い匂いと味に油断した人間どもがこれを食べると、人間から臭いガスを放出させることができる。さらに人前で恥をかかせることも可能であるため一石二鳥だ！

さつまいも「これ温暖化進行させんじゃね？」

以上で紹介を終わりますが参戦予定であった梨君が「特になし」との理由で帰りました。

今日の主役は私じゃない。

そんなのわかってるのよ。

あれだけ綺麗に輝く方が主役なんだから、脇役
だって喜んで引き受けるわ。

でもね、お願いだから。

あのまるっこいのが主役だなんて

絶対勘違いしないで！

なんだか知らないけど、

最近やたら人気が出ちゃって

小さい子なんかは、主役よりそっちを楽しみにし
てみたい。

もうやだよだ！

あんなぼっちゃり系に負けたなんて

死んでも思われたくないのに！

秋の風物詩は私よ！

ここに来てから、やたら視線を感じると思っ
てたんだ。

ふとした時に見上げたら、

明らかな敵視線を送ってくる奴がいた。
こ、こわい！

…なんだよ僕が何したっていうんだよ

いくら自分がすらつとした体してるからって、

ふつくら体系を見下すな！

僕を楽しみにしてる人だっていっぱいいるん
だぞ。

たぶん。

だから頼むから

僕をびらせて固くさせるとか、

そのふわふわを僕にかぶせる、

なんてことはしないで。

…僕の持ち味、さがっちゃうんだよ…。

…そんなススキとお団子のやり取りを、毎年輝く満月が楽しみにしているとか、していないとか。

「十五夜における 負けず嫌いなススキ

と

ちよつとへたれなおだんご」の攻防」

「あきない」

いいか、秋なんて存在しねえ
へっ？急に何を言い出すのかって？
いや、俺は事実を言っただけで
だつてよ？

夏物っていうだろ
冬物とも言うよな

でも、秋物なんて聞いたことあつか？
えっ？ある？

そいつあ、そのデパートのことかい？
そうだつて？

そりゃあ、夏物の在庫処分と

冬物を少し売り出そうとするときの策略よ
実際売ってんのはほぼ冬物じゃねえか

それをあいつら秋物って言つて
冬に売るより高く売りやがつて

なにが

「冬にも着れる秋物だ」

それはもう秋物じゃあねえ。

冬物だ冬物

なに？その愚痴もう聞いた？

こまかいこたあ、気にすんじゃあねえ
へっ、だからよあんな店で買うなつて

この世に秋なんて存在しなかつたつてあ思えばいい
でも、服がほしいだあ？

へへ、そんならいい店知つてゐるぜえ

ばつちり、夏物冬物揃つてゐる店でさあ

まあ、うちのことですがね

開業以来

誠心誠意

「あきない」をさせていただいておりやす
どうぞ、ごひいきに

コンテスト結果

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
01	今年の運動会での出来事ーリレー編ー	13 pt	3 位	0 sp
		4人リレーにたとえてみると。なるほどね。運動会という設定とキャラクターのかわいらしさが生きてます。今年にはほんとに一気に冬が来た感ですよ。要らなくなっちゃった秋君はどこへ？季節感にフィットしてのブロンズメダルでした、おめでとう！		
02	あきの名物	0 pt	8 位	0 sp
		安芸にもみじ饅頭。ユニークできれいなお題の使い方でした。実体験でしょうか。家族のほのぼのさがお饅頭の味わいにつながっています。		
03	秋の絶句	1 pt	6 位	4 sp
		漢詩で来たか。チャレンジングなところに一票。意味をとるのはかなりムズカシイけれど、雰囲気はしっかり伝わって、こんなのもありなんだと話題になり最多特別賞でした。おめでとう！特別賞：読めないで賞 from B班（東工大で発表するにはふさわしくない。百万人コード（笑））韻ふんでるで賞 from G班（東工大生なのに…とすごいと思いました。）訳もつけま賞 from H班（よめません）絶句賞 from J班（韻を踏んでいないことに絶句しました。）		
04	明らかなだと思ふこと	1 pt	6 位	3 sp
		カラオケという道具立ての日常性もあって、あるよね〜と共感を誘います。自分で思い込んでいることって、案外全然違うのかも。それは他の場面でもありうることで。ラストの抜け感が爽快です。でも、誤植にはご用心！特別賞：かたらないで賞 from D班（かかりです。）誤植で賞 from E班 新ユニットで賞 from I班（いきものがたり）イチオシフレーズ：「レミオロメン・・・」		
05	（無題）飽食の時代	0 pt	8 位	0 sp
		うーん、謎作品でした。ゴミ袋と思ったのですが、ゴミの山ですか、なるほど。刺さってくる風刺、もう少し明確な形だと良かったか。		
06	秋の夜長に思ふこと	5 pt	4 位	1 sp
		秋への恋文。しっとりと語りかけて余韻ゆたかな仕上がりです。〇〇の秋、という切り口は今回とても多かったのですが、それをこう擬人化したのがナイス。ストレートな語りかけに好感度大です。		

		特別賞：ピュアで賞 from A班（純粹でいい作品でした！）
07	人気栄養ドリンクに偽商品の影	19 pt1 位1 sp 今回、唯一の長文。しっかり書き込んで物語世界に引き込んでくれます。 新商品を二つ組み合わせてストーリーをふくらませているところがいいですね。 で、解説調かと思いきや、なんと筆者さんも「あきない！！」にハマっていたとは、というラストの持って行き方がうまい!! 売れて売れて、ついに1票差で首位です、おめでとう!!! 特別賞：電話をかけてもつながらなかったで賞 from C班（英語で何か言ってた） イチオシフリーズ：「特になし」
08	収穫	0 pt8 位0 sp うさぎの耳が生えていた、なのかな。 シュールのひとこと。 分からんぞおとT Aさんたちに言われつつ、不思議な魅力で本選入りです。
09	みんなに「あき」について聞いてみた	3 pt5 位0 sp 「秋」尽くし。そして、「あき」尽くし。ラストのレアものがインパクト大です。 フォントの使い分けも賑やかさの演出を助けて、軽快な言葉遊びでした。 狙い通りでしょうか、レアものヒットで今週のイチオシフリーズ大賞です、おめでとう!! イチオシフリーズ：「大辛螺 アカニシの古名」×3 「範囲は白亜紀から現在までですよ」「こいつらに聞いた俺がそもそも間違っていた）
10	あきかぜ	0 pt8 位0 sp ひたすらに思い続ける純愛には、たしかに初冬の澄んだ空が似合いそう。 成就するのはクリスマス、それとも春になってから？
11	がんばれ秋の味覚たち	18 pt2 位1 sp 楽しさ満載。人間への攻撃という逆転の発想がすてきです。 それにしても、よくまあこれだけネタをてんこ盛りにしていただきました。しかも、それぞれがパワフル。グッジョブ！ 惜しい！1票差のシルバー・メダルでした。次こそ!! 特別賞：優賞キノコ from F班（うちの班ではキノコの人气が1番だったのでキノコが優勝です。） イチオシフリーズ：「ウニの仇を果たしてやる」×2 「さあ、人間狩りの始まりだ」
12	十五夜における負けず嫌いなスキとちょっとへたれなおだんごの攻防	0 pt8 位0 sp ススキvsおだんごのつっぱりあい。ナイスアイデア、特におだんごキャラがかわいい☆ 満月さんはこれをどう楽しんでいるんでしょうね。
		0 pt8 位0 sp

13

あきない

あきないネタその2。かぶっちゃったからなあ、残念。
こちらは江戸っ子言葉がぽんぽんと威勢良くはじけます。
で、ラストでいきなり揉み手になっちゃう、ふしぎなあきんどさんでした。



ドラマはまだまだ続きます。

